

# 岸田政権の「新しい資本主義」をどうみるか —社会保障、少子化対策の動向にも踏み込んで—

岸田政権の「新しい資本主義」とは何か。これからの運動をどうするか。

福祉国家構想研究会がお送りする公開研究会です。

どなたでもご参加いただけます。

2023 . 12 . 2 (Sat) 13:15~16:45 (開場13:00)

会場 全労連会館ホール 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL 03-5842-5610

参加費 無料

※当日カンパのご協力をお願いします

講義 ▶ 13:15~15:00 ◀

「新しい資本主義」論と経済安保体制の危険性  
—岐路に立つ世界・日本・地域—

岡田 知弘氏(京都橘大学教授、京都大学名誉教授)

ミニ講義 ▶ 15:15~16:45 ◀

## 1 岸田政権の社会保障政策

横山 壽一氏

(佛光大学客員教授、金沢大学名誉教授)

## 2 異次元少子化対策の何が問題か

蓑輪 明子氏

(名城大学准教授)

司会 関 耕平氏(島根大学教授)

挨拶 後藤 道夫氏(都留文科大学名誉教授)

主催 福祉国家構想研究会

後援 全国労働組合総連合

全日本民主医療機関連合会

全国福祉保育労働組合

全国保険医団体連合会

京都府保険医協会

会場アクセス



【JR】

中央線・総武線 御茶ノ水駅から徒歩8分

【地下鉄】

東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅から徒歩7分

東京メトロ千代田線・都営新宿線 新御茶ノ水駅から徒歩11分

東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅から徒歩11分

都営大江戸線 本郷三丁目駅から徒歩13分

参加申込みはこちらから ▶▶▶

申込締切 11/30



<https://tinyurl.com/23znfs2m>

※当日の同時配信はありません。

後日オンデマンド配信を予定しています。

お問い合わせ：福祉国家構想研究会事務局  
京都府保険医協会 気付

TEL 075-212-8877

FAX 075-212-0707

info@hokeni.jp

【福祉国家構想研究会】

旧来の開発主義路線でも、新自由主義改革路線でもない、新たな福祉国家型の社会再建を目指して、2008年に発足した、「現代日本の状況に即した福祉国家構想と諸領域の基本政策」を研究する会です。

シリーズ新福祉国家構想



『誰でも安心できる医療保障へ——皆保険50年目の岐路』  
二宮厚美・福祉国家構想研究会編  
(2011年)



『公教育の無償性を実現する——教育財政法の再構築』  
世取山洋介・福祉国家構想研究会編  
(2012年)



『失業・半失業者が暮らせる制度の構築——雇用崩壊からの脱却』  
後藤道夫・布川日佐史・福祉国家構想研究会編  
(2013年)



『福祉国家型財政への転換——危機を打開する真の道筋』  
二宮厚美・福祉国家構想研究会編  
(2013年)



『日米安保と戦争法に代わる選択肢——憲法を実現する平和の構想』  
渡辺治・福祉国家構想研究会編  
(2016年)



『老後不安社会からの転換——介護保険から高齢者ケア保障へ』  
岡崎祐司・福祉国家構想研究会編  
(2017年)

シリーズ以外



『〈大国〉への執念 安倍政権と日本の危機』  
渡辺治・岡田知弘・後藤道夫・二宮厚美  
(2014年)



『安倍医療改革と皆保険体制の解体——成長戦略が医療保障を掘り崩す』  
岡崎祐司・中村暁・横山 — 福祉国家構想研究会編著  
(2015年)



『最低賃金1500円が仕事と暮らし——「雇用崩壊」を乗り越える』  
後藤道夫・中澤秀一・木下武男・今野晴貴・福祉国家構想研究会編  
(2018年)



『教育DXは何をもたらすか——「個別最適化」社会のゆくえ』  
中西新太郎・谷口聡・世取山洋介・福祉国家構想研究会編  
(2023年)